

次のいずれかに該当する場合は、
すぐに最寄りの家畜保健衛生所に連絡しましょう。

- 下の写真のような症状の個体を確認した場合
- 1 鶏舎で、1 日の死亡羽数が2倍以上となった場合
(※直近3週間の死亡羽数と比較して)
- 1 鶏舎で、5羽以上がまとまって死亡している、
うずくまっているなど、異常な状況が確認された場合
- 「様子がおかしいかな？」と思った場合



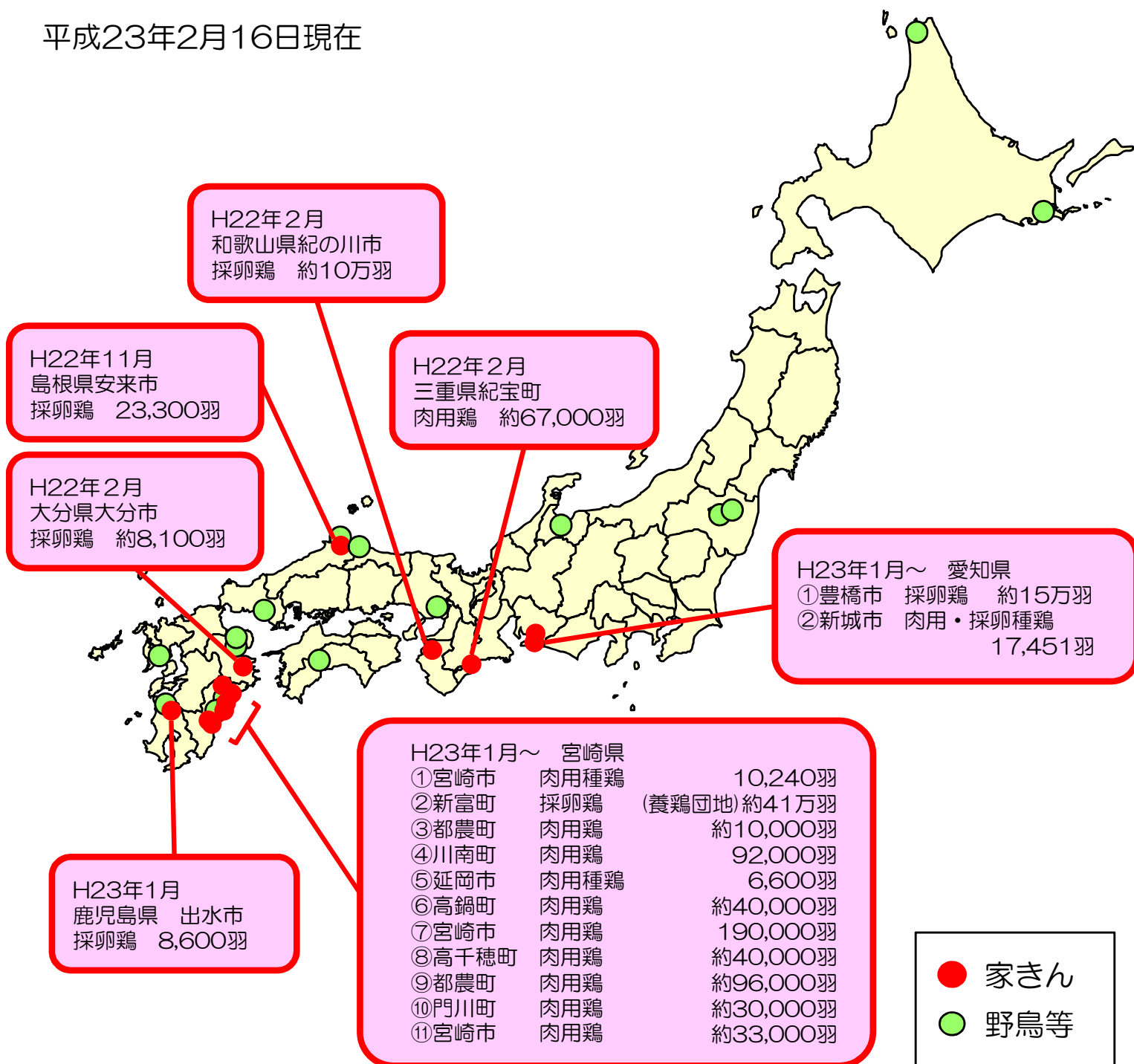
高病原性鳥インフルエンザの侵入を防止しましょう！！

侵入を防止するための基本は徹底した
消毒と野鳥等の侵入防止です。

- 農場・畜舎などへの出入り時は、車両、長靴、作業服などの消毒を徹底しましょう。
- 関係者以外の農場への立ち入りは、極力控えましょう。
- 防鳥ネットの破れがないことなどを再確認し、野鳥などの畜舎内への侵入防止を徹底しましょう。
- 飲用水に水道水以外を給与する場合は、消毒されたものを使用しましょう。

高病原性鳥インフルエンザ確認状況 (平成22年10月～)

平成23年2月16日現在



	電話番号	緊急用電話番号
岡山家畜保健衛生所	0867-24-3880	090-5377-5921
井笠家畜保健衛生所	0866-84-8221	090-5376-2120
高梁家畜保健衛生所	0866-22-2077	090-5376-0758
真庭家畜保健衛生所	0867-44-2231	090-5378-0962
津山家畜保健衛生所	0868-29-0040	090-5376-0158